

科目コード	2679183	授 業 概 要	【授業内容】
クラスコード	K		この授業は自分用パソコン持ち込み方式 (BYOD:Bring Your Own Device) で実施します。 【受講前の準備学習等】 【受講者が当日用意するもの】 【その他 (特記事項)】 を読み、受講環境を自身で整えられるか確認してから科目登録してください。
科目区分	専門科目:心理と教育		心理学における実験的研究を2つ (ミューラー・リヤー錯視、心理尺度) 取り上げます。この講義は実習が中心で受講生は実験者および実験参加者の両方を体験しながら、実験で得られたデータをもとにレポートを作成します。 授業を通して心理学の仮説設定、実験方法、データ整理、レポートの書き方について理解することを目指します。 受講生は原則として8回の授業すべてに出席し、2つの実験に関するレポートの両方を提出する必要があります。
ナンバリング	320		【到達目標】 心理学の実験を「実験者」や「参加者 (協力者)」として体験的に学ぶことにより、心理学で重視される実証研究の考え方や具体的な手続きを説明できるようになる。実験で得られたデータを適切な手法によって分析し、その結果を考察して、心理学の標準的な形式に則ったレポートとしてまとめることができる。
科目名	心理学実験1		【授業テーマ】 第1回 心理学実験とは 第2回 統計的分析、レポートの書き方 第3回「ミューラー・リヤー錯視」の実験実施 第4回「ミューラー・リヤー錯視」の分析と考察 第5回「心理尺度 (一対比較法、順位法、評定尺度法)」の実験実施 第6回「心理尺度 (一対比較法、順位法、評定尺度法)」の分析 第7回「心理尺度 (一対比較法、順位法、評定尺度法)」の考察 第8回 全体のまとめ、レポート執筆指導
定員	24名		【学生へのメッセージ】 実験の実施、結果のまとめ、レポートの作成等にパソコンを使用します。基本的なパソコン操作 (Word、Excel等) は習得されていること、また心理学やその研究法、統計学の基礎知識があることが望ましいです。
担当講師	キムラ ユミ 木村 ゆみ 東海学院大学 人間関係学部講師		【受講前の準備学習等】 シラバスの内容から判断して自己学習に努めてください。ただし、実習課題について、あらかじめ調べておく必要はありません。また、授業で学習した内容をもとにして復習を行い、理解を深めてください。なお、この授業の受講には、心理学の基礎的知識が必要です。放送大学または他大学において心理学の講義 (概論、研究法、統計学など) を受講し、4単位程度を修得済みであることが望ましいです。事前に上記の講義を受講することが困難な場合には、放送大学のインターネット配信で「心理学概論 ('24)」、「心理学研究法 ('20)」、「心理学統計法 ('21)」を視聴してください。インターネットへの接続が必要です。学習センターでの無線LAN利用については、システム WAKABA 学内リンクにある「面接授業のページ」または「学生生活の栞」を参照してください。OS等のセキュリティ修正プログラムを適切に適用してください。また、ウイルス定義ファイルも適切に更新してください。
日程 実施時間	■6月13日 (土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 ■6月14日 (日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 〈試験・レポート等〉 15:55～16:40		【成績評価の方法】 授業内で実施する実習課題への主体的な取り組みとレポートの評点により評価します。レポートは授業後に、講義室で持参したパソコンからメールで提出してもらいます。操作をご自身で行えるよう、事前にご確認ください。
実施会場	岐阜学習センター		【受講者が当日用意するもの】 1. 持参する端末 ノートパソコンを持参してください。 2. OSの指定 種類は問いません (Windows、macOS、ChromeOS等)。 3. ソフトのインストール ・ブラウザはMicrosoft Edge (エッジ)、Google Chrome (クローム)、Mozilla Firefox (ファイアーフォックス)、Safari (サファリ) のいずれかが必要です ・Wordが望ましいです (Google ドキュメントも可) ・Excelが必要です。 4. その他 ・はさみ、定規、マウスを持参してください ・ソフトのバージョン指定はありません
			【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【その他 (特記事項)】 充電を完了した端末と、充電切れが生じたときのためにACアダプタも必ず持参してください。端末等に不具合が発生した場合、講師や学習センター職員では対応できないため、自身で解決する必要がありますのでご注意ください。 なお、端末の故障や必要なソフトをインストールしていなかったなど、本学の責によらない事情で受講できなかった際は、単位認定できない場合がありますのでご了承ください。 心理学実験1、心理学実験2、心理学実験3は、難易度の違いによるものではありません。いずれの科目からでも受講可能です。 色識別を要する実験課題があります。